



鳥栖中学校区 小中一貫だより

鳥栖中学校 鳥栖小学校 鳥栖北小学校

令和3年12月23日

師走の候、鳥栖中学校区の保護者の皆様には、各学校の教育にご理解・ご協力いただきありがとうございます。鳥栖中学校区三校では、「学びづくり部」「生活づくり部」「仲間づくり部」「特別支援教育部」の4部で研究主題である「心豊かで、たくましく、自ら学ぶ“とすっ子”の育成」に向けていろいろな取組を行っています。

11月9日には、鳥栖小学校において、授業参観を行いました。コロナ禍ということで、参観する職員を鳥栖北小、鳥栖中からそれぞれ10名程度に絞って参観しました。生き生きと意欲的に授業に取り組む子どもたちを目の当たりにし、小・中のつながりを意識した一貫性のある教育の大切さを再認識しました。

学びづくり部

11月9日(火)の5校時に、鳥栖小学校において小中一貫教育に係わる授業公開を行いました。当日は鳥栖中学校、鳥栖北小学校の先生方に参観していただき、鳥栖小学校の子どもたちもずいぶん励みになりました。

以下、参観された先生方のアンケートを一部掲載します。

- ・教室に入ると元気なあいさつが自然とできてよいと思いました。子ども達が自由に発言できる雰囲気があり、温かい感じがしました。
- ・先生がオールイングリッシュで授業されており、タブレットを使つての授業に児童も慣れていて、すばらしいと思いました。英語に関しては特に小中連携、小小連携が必要だと思います。
- ・どの授業でも子ども達が生き生きと学習活動に取り組む姿が見られました。教室、廊下、階段等、子どもたちの作品や工夫された掲示物でいっぱい、勉強になりました。小学校の様子を見るととても勉強になります。これからも小中連携を進めていく大切さを感じました。



仲間づくり部

「なくそういじめ」子ども会議 11月11日(木)

コロナ禍のため、今年度も昨年度同様に、鳥栖中校区、鳥栖西中校区、田代中校区、基里中校区、教育委員会の5会場をつないで、リモートで行われました。鳥栖小、鳥栖北小、鳥栖中からそれぞれ3名ずつの児童生徒が参加しました。

各校の人権問題に関する日頃の取組を発表し合ったり、いじめ問題について協議・意見交換を行ったりし、最後に校区ごとにスローガンとしてまとめました。とても真剣に話し合っていました。各校の今後の取組に生かされればと思います。

いじめのない学校づくり子ども宣言(鳥栖中校区)

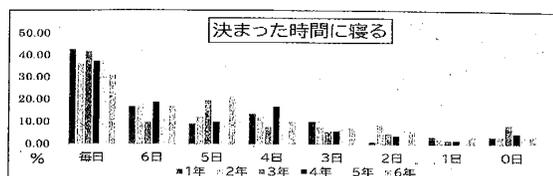
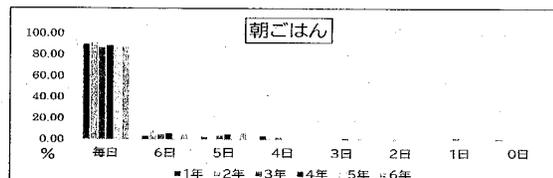
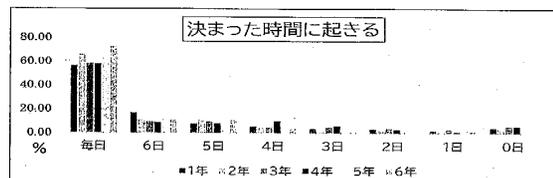
私たちは、いじめを見ている人に対して、「見て見ぬふりもいじめになるよ」と声をかけ、どうしたらいいか一緒に考えられる人を増やしていきます。



生活づくり部

今年度も生活リズムアップ大作戦のご協力ありがとうございました。1学期は6月下旬、2学期は11月中旬に中学校の定期テスト期間に合わせて、それぞれ1週間行いました。子ども達は、いつも以上に時間を意識して生活や勉強を頑張ったのではないのでしょうか。ご家庭からのコメントには、「去年より頑張りました」「生活リズムアップ大作戦を続けていきましょう」等、生活をよりよくする機会とする前向きな内容が多かったです。

鳥栖小学校では、「早寝・早起き・朝ご飯」に関わるアンケート項目の中の「決まった時間に起きて顔を洗う」「朝ご飯をきちんと食べる」「決まった時間に寝る」の3つについて集計を行いました。



「朝ご飯を食べる」は、どの学年もできていましたが、「早寝・早起き」がなかなかできていない状況でした。『寝る子は育つ』といいます。習い事等で帰りが遅くなることもありますが、できるだけ睡眠時間を大切にいただければと思います。

特別支援教育部

11月24日(水)、鳥栖中学校で「なかよし交流会」がありました。「なかよし交流会」は、小学校の特別支援学級の児童が中学校での学校生活をよりスムーズにスタートできるように、毎年開催されています。鳥栖小と鳥栖北小の5・6年生、鳥栖中の1・2年生がレクリエーションをしながら、身近な仲間作りを目標に楽しく過ごしました。

交流会では、「音で集まれ」「しっぽとり」「じゃんけん列車」の3つを行い、3校の児童生徒がレクを通して自己紹介したり、協力したりして交流を深めることができました。子ども達は中学校の先輩や中学校で一緒になる他校の友達とのつながりができ、とても喜んでいました。

また、中学生への質問コーナーもあり、勉強や部活動のことなど、中学校での生活の様子を聞くことができました。中学校への期待と緊張感もあってとてもいい交流会となりました。

